

※申請書は1部提出してください。

様式第4号の1

農地法第4条の規定による許可申請書

令和〇〇年〇月〇〇日

佐伯市農業委員会会長 様

フリガナ サイイ タロウ

申請者 氏名 佐伯 太郎 (連絡先)

印鑑は省略しても結構です。(押印する場合は捺印も必要)

申請者が2名以上の場合は「佐伯 太郎 外〇名」と記入してください。

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します

住民票に記載されているとおり正確に記入してください。

申請者が2名以上の場合は、「別紙記載のとおり」と記入してください。申請書に押印(捺印)の場合、別紙にも捺印(捺印)、申請書との割印が必要です。

1申請者の住所等	住所 大分県佐伯市中村南町1番1号											
2許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積	耕作者の氏名	市街化、市街化調整 その他 区域の別					
	佐伯市中村南町	1111番	田	畑	500 m ²	佐伯太郎	その他					
<p>・「土地の所在」、「地番」、「地目 登記簿」、「面積m²」欄は、全部事項証明書(土地)に記載されている事項を記入してください。</p> <p>・「地目 現況」欄は現況の地目を記入してください。</p>												
<p>耕作している場合は耕作者の氏名を記入してください。なお、正式な契約に基づく耕作者(小作人)が耕作している場合は耕作者(小作人)の同意書が必要になります。</p>												
<p>住宅建築→一般(農家)住宅 駐車場→駐車場用地 倉庫建築→倉庫 資材置場→資材置場用地 など転用目的を記入してください。</p>												
3転用計画	用途	事由の詳細										
の詳細	農地造成(一時転用)	隣接河川からの浸水に苦慮していたため、かさ上げをして畑として利用する。										
(2)事業の操業期間 又は施設の利用期間	年 月 (許可後) 日から R〇〇.〇〇.〇〇まで 年間											
<p>工事計画の完了までの期間と一致</p>												
(3)転用の時期 工事計画	第1期着工		〇〇年〇月〇〇日から 〇〇年〇月〇〇日まで				第2期着工		年 月 日から 年 月 日まで		合計	
	名称	棟数	建築面積	所要面積	名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積	
	造成	農地造成		500m ²							500m ²	
	小計			500m ²							500m ²	
	計			500m ²							500m ²	
4資金調達についての計画	<p>造成工事で使用する土砂は、〇〇が行う、〇〇工事で発生した土砂を使用するため、費用は発生しません。</p> <p>・「自己資金で対応」や「借入資金で対応」などを記入してください。</p> <p>・資金証明として通帳写し等の添付が必要です。 (Web口座の残高がわかる書面、残高証明、融資証明等の添付が必要となります。)</p>											
5転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	<p>隣接地への被害防除策について記入してください。 (土砂の流出対策・崩壊等のおそれへの防除対策・日照被害対策 等)</p> <p>隣接地に対しては間隔を空け、安定勾配で盛土を行うため、土砂の流出・崩壊の恐れはないと思われます。</p>											
6 未完了の既許可事業	申請者が過去に転用申請を出していなければ「なし」と記載											
7 その他参考となるべき事項	<p>・下水等の排水方法の記入が必要です。(図面への排水経路図示も必要です。)</p> <p>・水利権有無</p>											

締切日(毎月15日)の属する月の翌々月の10日以降着工～工事が終わる予定の時期を記入してください。

佐伯市は区域を分けていないので、その他と記入してください。